

鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会のご案内

～MSWの「学ぶ」「繋がる」「広がる」を支援します～

当協会は、昭和38年3月6日に「鹿児島県医療社会事業協会」として発足しました。平成7年7月に名称を「鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会」へ変更し、鹿児島県内のMSWの資質向上のための研修会や交流を深めるため様々なイベントの企画運営、他団体との地域に向けた啓発活動などを行っています。現在、会員数は約200名、鹿児島県における医療ソーシャルワーカーの職能団体です。

1. 研修会、研究・ソーシャルワーク実践の報告会、指導者研修

当協会では基幹研修である「MSW基礎研修」を中心にして会員の求めに応じた研修会を企画・運営しています。新しい社会資源の情報やアプローチ法、人材育成や病院運営への貢献など様々な内容の研修を開催しています。また、年1回 会員からのソーシャルワーク研究や活動報告の機会も設けています。

研修名	研修の目的	回数
基礎研修	当協会の基幹研修で、MSWに必要な疾病や医療保障制度の知識、援助技術の習得を目的とした研修です	6回
NEXT STAGE 研修	面接技術、スーパーバイザー、人材育成、病院経営などMSWとして、より専門性の高い知識・技術の習得を目指します	1回
全体研修	知識、技術の向上のほか、研究やSW活動の発表の場、そして会員間のネットワーク構築も目的としています	3回
実習指導者研修	養成校との連携を元に社会福祉士実習指導の標準化や質の向上を目的とした研修です	1回
ブロック研修	各ブロックで開催(鹿児島・始良・大隅・北薩・南薩)	



2. 関係機関・団体との連携、研究調査、福祉フェスタ等での地域活動



福祉関係団体と連携してや相談会やイベント等を開催し、行政や各医療福祉団体が主催する協議会等の構成員としても参画しています。また、地域で開催される福祉フェスタ等への参加など地域活動にも力を入れています。会員はこれらの活動への参加が可能となり、日々の業務だけでは得られない、他職種や機関との交流からの社会資源の発見もあり、MSWとしての活躍の場も広がります

3. MSW間の情報交換・ネットワーク構築

研修会やイベントでの活動を通じての交流、そして、年1回 懇親会も開催しております。また、当協会は九州医療ソーシャルワーカー協議会に所属していますので、九州大会や研修等への参加はもちろん、九州全域のMSW達とのネットワーク構築が可能です。難しい事例で進め方が分からない、適切な社会資源が分からない、どうして良いか分からない、そんな時に相談できるのも会員のメリットです。

MSWの技術・知識を学びたい方、もっと患者さんや地域のために役に立ちたいと思っている方 お待ちしております！